

公園の 噴水を背景にして撮る



※この項目では、カメラは「Canon EOS-1D Mark III」、
レンズは「EF16-35mm F2.8L II USM」を使用しています。

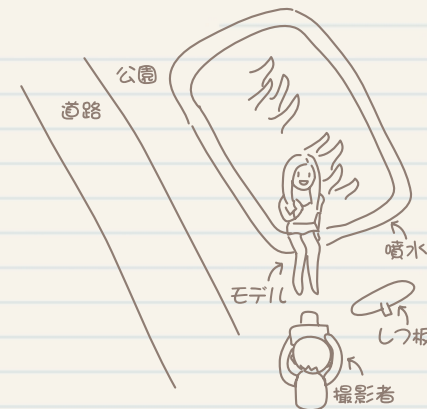
撮影情報
絞り優先AE f3.2 +1
WB 太陽光 ISO 400 OFF

撮影MEMO

公園の一角(道路沿い)にある、枠が長方形の噴水を背景に撮影した。

木々の影になり、薄日がまだらに差している状況のため、日差しがある場所にレフ板を置いている。

背景に道路が来ると、美しくないことと、噴水全体を入れようとすると散漫な印象になるので、撮影位置とアングルを工夫した。



●モデルをセンターに配したもの



NG!

撮影情報
絞り優先AE f3.2 +2/3
WB 太陽光 ISO 400 OFF

枠の長辺の真ん中にモデルを配し、2ブロックに分かれている噴水全体を入れるようにしたもの。太陽の位置の関係から、道路から遠い側にモデルに座ってもらったため、背景が道路となり美しくない。

光のボケを重視し、噴水の上側を切るフレーミング。噴水の枠が画面周辺に来る程度まで寄っているため、背景が整理され反射も活かしている。

●フレーミングを工夫したもの



撮影情報
絞り優先AE f3.2 +1
WB 太陽光 ISO 400 OFF

POINT

アングルを工夫して不要な部分はカットする!

普通に噴水を撮っただけではありきたりな写真になります。また、不要な背景が入ると、せっかくの噴水のきれいさが損なわれます。そういう場合はアングルを工夫して、不要な部分が入らないようにフレーミングしましょう。

●アングル失敗



短辺の枠の外にモデルが座るようにして、噴水を一つの固まりで見たもの。画面左側に道路が写ってしまっていることもあり、背景が雑然とした印象である。

●アングル改良



短辺の枠にモデルが座るようにし、上から撮ることで、水面に反射する光のボケを多く取り込んだ。左側に道路が写らないように、斜めに撮る工夫もしている。欲を言えば、噴水以外の背景がうるさいので整理する必要があるだろう。